

2012.10.11

日本農

ク」は市内に六つある生産組織が昨年統一した「にたてもち」の商品名。うるち米を2度蒸し、丸く棒状に練り、成型している。食感が餅に

## 国認定受ける

### 長岡市 たべたがり 商品開発も始動

新潟県長岡市の農業生産法人(株)たべたがりは、5月未に農水省の6次産業化法に基づく事業計画認定を受け、準備を進めている。昨年借りた畑に新たに耕作放棄地も加え、野菜生産に着

手。また、加工では商品開発も始動した。今後の施設整備を踏まえ、本格製造に取り組む計画だ。

写真。今年で2年目となり、期間中に4回実施。

昨年を超える350人の

有農地はなく、畠50haを借り、野菜の生産と加工に取り組む。コンニャク芋、ダイコン、ニンジンなど、加工できる野菜を作付け、地元農家や農業普及指導センターの指導も仰いでいる。

同法人の小林薫代表は「新

たな農業ビジネスの可能性

に、地域資源を活用した

い」と意気込む。

商品開発では、企業が撤退し、空いていた700平方㍍の工場を取得。調理場

も作り、同市内のスーパー

や飲食店向けに販売してい

る。

今後、認定事業を活用し

て製造ラインを整備し、お

でんの具材を中心に、商品

開発と販路開拓に取り組む

と考えた。鷲頭政展工場長は

「製造体制が整うことで、

責任とやりがいを感じる

と話す。障害者を含めた地

元の雇用や、遊休農地を活

用した取り組みへ、周囲か

らも期待が寄せられている。

## 6次産業化へ法人準備 新潟

### 加工と直売の 施設オープン

村上市

新潟ゆうき

人、新潟村上市の農業法人、新潟ゆうき(株)は7日、農産物直売所と加工所が入った施設をオープンした。



す。

初日に直売所を訪れた農家の女性は「地元に、旬の食材が手に入る直売所があると助かる。農家も消費者なので利用したい」と話す。

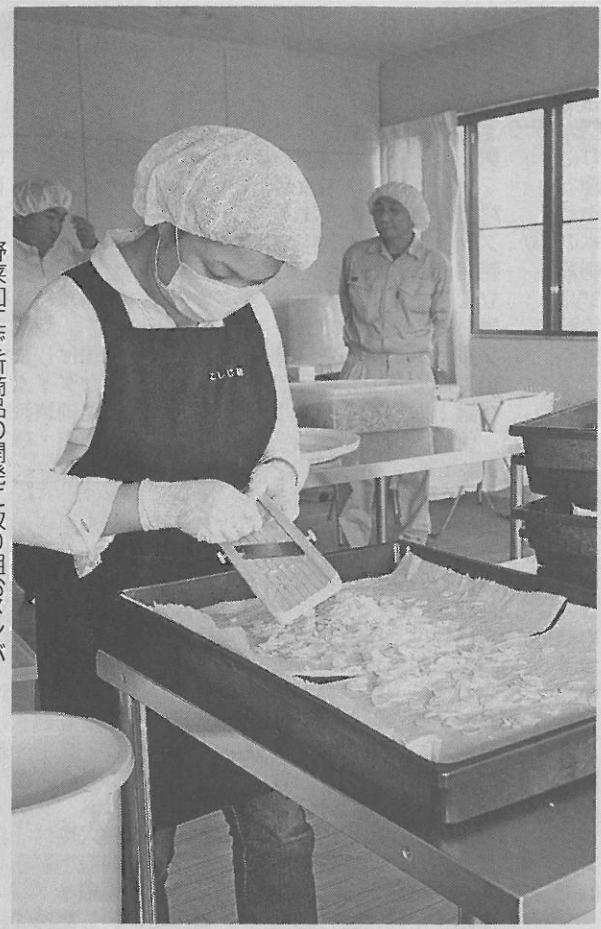
中央青社の一環で、園児らが「西白根保育園」で秋祭りを行い、地域住民と収穫の秋を祝う。

### 初めて体験 園児が稻刈り

新潟市南区  
西白根保育園

の部員が、園児が「西白根保育園」で秋祭りを行い、地域住民と収穫の秋を祝う。

中央青社の一環で、園児らが「西白根保育園」で秋祭りを行い、地域住民と収穫の秋を祝う。



「村上まんまスタイル」の普及と消費拡大を目的に開かれた料理講習会

晩生品種のエダマメ「看豆(さかなまめ)」の取り放題イベントを行った。昨年を超える350人の写真。今年で2年目となり、期間中に4回実施。

同イベントでは、100円で1kgのひもを購入。25kgの畑でエダマメを、同来場者でにぎわった。

「なじらうて」では21

22の両日、関原店と東店

で秋祭りを行い、地域住

民と収穫の秋を祝う。

【越後中央】新潟市南区  
西白根保育園

中央青社の一環で、園児らが「西白根保育園」で秋祭りを行い、地域住民と収穫の秋を祝う。